

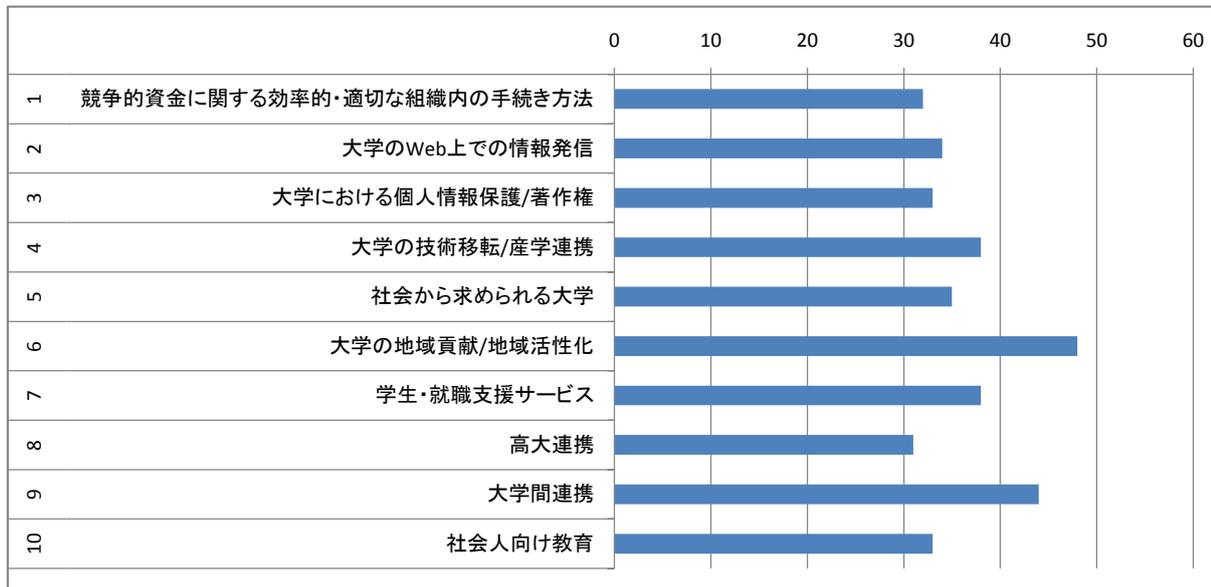
■第10回イノベーションプログラム「持続的なアウトリーチに向けて」

会場参加者数22名 ライブ配信参加者数1名 アンケート回答者20名

[1] 取り上げる内容、テーマについて

イノベーションプログラムでは全国の大学に対して、大学に関連した様々なテーマで毎回、勉強会・研究会として大学関係者の共通課題を取り上げ、テーマに詳しい講師を招聘して開催していく計画です。以下のテーマのプログラムに対しては、参加する意向がありますか。該当するところに「レ」を記述して下さい

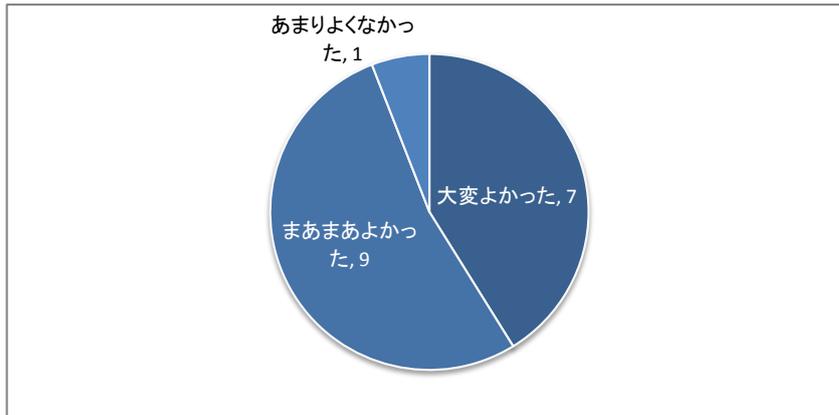
※点数配分(あり3点・どちらかといえばあり2点・どちらかといえばなし1点・なし無回答0点)



今後、取り上げて欲しいテーマ、聞いてみたい講師がおりましたら、記述してください。なお、テーマについては、参考までにキーワードを列挙しましたので、この中から選んで記述頂いても構いません。

テーマ	票数
1 入試・学生募集	3
2 大学の広報・情報公開	2
3 大学の運営・経営概論	2
4 大学の経営人材論	2
5 大学の目標・評価・企画	1
6 法務知識	1
7 大学の国際対応	1
8 教育研究支援事務	1
9 高等教育政策	1
10 キャリア教育	1
11 SD、IR	1
12 FD,SD	1
13 大学評価	1
14 国公立大／私大運営の違い	1

## [2] 第10回の内容についてお伺いします



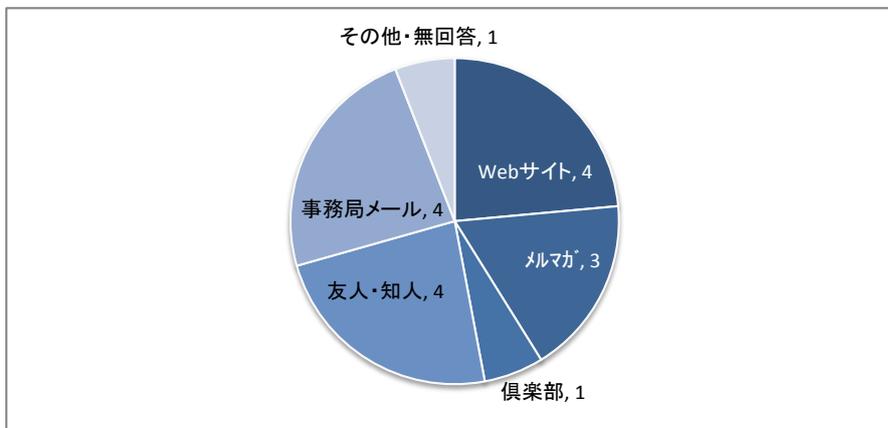
## ● 大変よかったその理由・ご意見

実際のとりくみやキーワードがわかりやすかったです  
過去プログラムで事前発表のあったコンソーシアム活動の、その後の発展、進捗を確認できた。  
京都の大学連携の今を知ることができ参考になった。

## ● まあまあよかったその理由・ご意見

当方の前提知識に不足があったため、あまり理解が進まなかった  
もっとカリキュラムの具体的内容を知りたかった  
わからない世界というのが正直なところです。

## [3] 本日のプログラム参加のきっかけを教えてください。



## [4] その他、ご意見・ご感想・ご要望等がございましたら、ご記入をお願いします。

・これだけ企業から若手社員の育成課題が声を大にしてあげられているのに「こんなものか？」という感じ。  
これでは東アジアでも中国人・韓国人の下に日本人がいるという図式がまさに実現しそうな感じですね。

・伊藤先生の最後のチャートの概要をご説明をお願いします。

・今非常に困っていることは、(私は大学人ですが)中小規模の大学向けの広報のノウハウ、経営に関するセミナーがあるとありがたいです。どうしても従来は大規模国公立大学の成功事例の紹介が(他)セミナーの中心であり、参考になりにくい面がありました。中小ならではの経営難の中での広報戦略が立てられたら助かります。(効果的で経費のかからない方策で学生を獲得している事例の紹介etc。)